

モルガン・スタンレー 2046年3月13日満期(期間：約20年)

円建ゼロクーポン社債



売出価格(=発行価格、仮条件)は額面金額の

円建社債 **44.50%~64.50%**

複利利回り(年率・税引前)

2.22%~4.14%

- ・売出価格は3月23日に決定する予定です。
- ・複利利回り(1年複利)は税金の考慮をしておりません。
- ・最終的に決定される売出価格は、上記条件の範囲外となる可能性があります。

お申込期間：2026年3月24日(火)~2026年3月31日(火)

〈商品売出要項〉

- 発行者：モルガン・スタンレー
- 発行価格：売出価格と同じ
- 利率：0.00%
- 申込単位：500万円以上、100万円単位(額面金額ベース)
- 償還価格：額面金額の100.00%
- 発行日：2026年4月1日
- 受渡期日：2026年4月2日
- 償還日：2046年3月13日
- 格付*：A- (S&P)・A1 (Moody's)・A+ (R&I)
(2026年3月2日現在) 長期発行者格付

*格付について

- ・本格付は、今後見直しが行われる可能性があります。
- ・S&PとMoody'sは、金融商品取引法第66条の27の規定に基づく信用格付業者としての登録をしていない格付業者です。詳細は「無登録格付に関する説明書」をご覧ください。

〈発行者概要〉

モルガン・スタンレーは、法人・機関投資家向け証券業務、ウェルス・マネジメント業務及び投資運用業務のいずれの事業セグメントにおいても、市場で重要な地位を維持するグローバルな金融サービス会社です。

モルガン・スタンレーは、法人、政府機関、金融機関及び個人を含む広く多様な取引先及び顧客に対し、各子会社及び関連会社を通じて広範な商品とサービスを提供しており、その債務(本債券を含む)の支払いは、各子会社及び関連会社からの配当金等の支払いに依存しています。

モルガン・スタンレーは、金融安定理事会により「グローバルなシステム上重要な銀行」に認定されています。そのため、モルガン・スタンレーの破綻処理に際しては、重要な子会社が発行する債券の保有者による損失負担又は公的な救済に先立ち、持株会社であるモルガン・スタンレーが発行する債券の保有者等に損失を負担させることが想定されています。

出所：有価証券報告書(2024年12月期)より三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成

※上記発行者概要は公開情報に基づき作成されておりますが、内容の確実性あるいは完全性を保証するものではありません。また本資料に記載された情報は今後通知なく変更される場合があります。

〈本債券の主なリスク〉

価格変動リスク

本債券の価格は、市場金利の変動や発行者の信用状況の変化等により上下します。したがって、償還前に売却する場合の価格は購入価格を下回ることがあります。また、これにより投資元本を割り込むことがあります。

信用リスク

本債券は、発行者又は保証会社等の信用状況の悪化等により、元本の支払いの停滞もしくは支払い不能の発生又は元本の削減等がなされるリスクがあります。

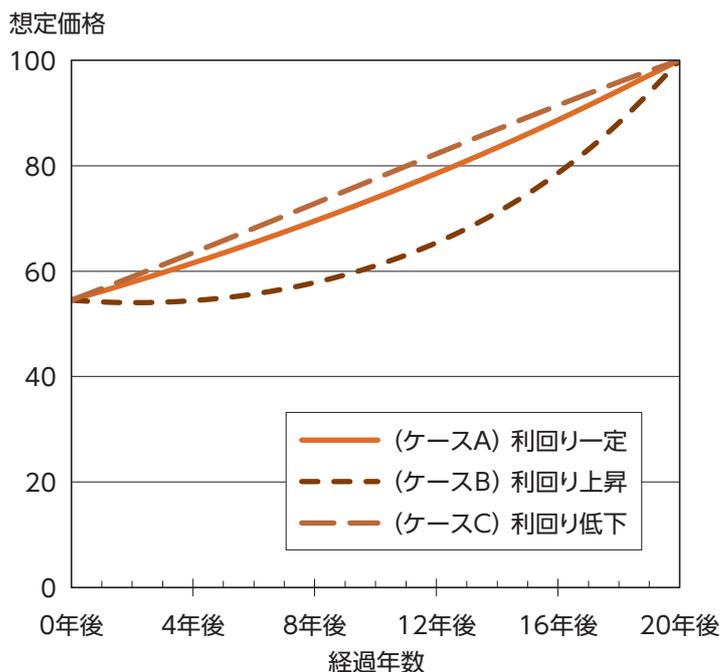
流動性リスク

本債券に関する流通市場は確立されていないため、中途売却できない可能性及び購入価格を大きく下回る価格での売却となる可能性があります。

〈円建社債の価格推移のイメージ〉

下記シミュレーションは、売出価格を額面金額の54.50%と仮定しています。

経過年数	(ケースA) 利回り一定	(ケースB) 利回り上昇	(ケースC) 利回り低下
0年後	54.50	54.50	54.50
1年後	56.18	54.16	56.70
2年後	57.92	54.03	58.94
3年後	59.71	54.12	61.20
4年後	61.55	54.41	63.49
5年後	63.46	54.93	65.80
6年後	65.42	55.67	68.13
7年後	67.44	56.63	70.47
8年後	69.52	57.84	72.83
9年後	71.67	59.30	75.18
10年後	73.88	61.03	77.54
11年後	76.17	63.05	79.90
12年後	78.52	65.40	82.25
13年後	80.95	68.08	84.58
14年後	83.45	71.15	86.90
15年後	86.02	74.64	89.19
16年後	88.68	78.60	91.45
17年後	91.42	83.08	93.68
18年後	94.25	88.15	95.87
19年後	97.16	93.87	98.01
20年後	100.00	100.00	100.00



(ケースA) 利回り一定

(ケースB) 利回り上昇 発行から毎年0.20%ずつ利回りが上昇すると仮定します。

(ケースC) 利回り低下 発行から毎年0.05%ずつ利回りが低下すると仮定します。

*発行直後は新規組成や取引コスト等の理由から時価は売出価格を下回って推移する事が予想されます。

*上記のシミュレーションは実際の価格動向を示唆・保証するものではありません。あくまで売出価格およびそれに対する利回りを起点とし、各時点において仮定した利回り水準と残存期間に基づき、将来のキャッシュフローを割引いて算出した参考値であり、実際の時価や売却価格とは異なります。期中の時価は市場金利水準や発行体の信用状況の変化、本債券の流動性等により変動し、また売却価格には取引コスト等もかかります。くわえて市場の状況等によっては売却できない可能性があります。

〈ご投資にあたっての留意点〉

- 本債券は預金ではなく、元本・利回りは保証されていません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- お申し込みにあたっては「契約締結前交付書面」及び「目論見書」等をよくお読みいただいた上で、ご投資の最終決定はお客様ご自身でなされるようお願いいたします。
- 本債券をご購入される場合には、外国証券取引口座の設定が必要となります。「外国証券取引口座約款」を必ずお受取ください。
- 本債券をご購入される場合には、購入対価(売出価格×申込数量)のみをお支払いいただきます。
 なお、購入対価には、引受・販売・管理に関する役務の対価相当額が含まれており、その合計額は購入対価の4.61%となっております(市場環境等により4.61%を下回ることがあります)。
 また、購入対価には、上記の他に目論見書等各種書面・資料の作成に係る費用等が含まれます。
- 販売額には限りがありますので、売り切れの際はご容赦ください。また、市場環境の変化その他の理由により、販売が中止となる可能性があります。
- 本債券に関する価格情報については、当社までお問い合わせください。
- 個人のお客様の場合、売却損益及び償還差損益は申告分離課税の対象となります。詳しくは税理士等にご相談ください。また、将来において税制改正が行われた場合は、それに従うことになります。
- 税制割引債の償還時源泉徴収につきましては目論見書に合冊されている「FP情報 税制割引債の源泉徴収」をご確認ください。

— お申し込みにあたっては、必ず契約締結前交付書面及び目論見書等をご覧ください。—

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号

加入協会：日本証券業協会・一般社団法人 日本投資顧問業協会・一般社団法人 金融先物取引業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会・一般社団法人 日本STO協会